

NSK奨学財団 (NSK Scholarship Foundation) 概要

2023年9月29日

1916年に創立された日本精工株式会社 (NSK Ltd.) は、創立100周年を迎えるにあたり、企業理念の精神や、100周年の10年後を想定した NSKビジョン2026に掲げる、「あたらしい動きをつくり出し、お客様や社会により一層高い価値を提供し続けたい」という想いを基に、企業としての社会との関わり方をあらためて考えました。従来のMOTION&CONTROLという領域での本業を通じた貢献に加え、世界の様々な課題を念頭に、それらの解決に資する高度な人材の育成を支援することを目的とし、NSK奨学財団を設立しました。

当財団では、2つのプログラムを進めています。
1つは、日本のリーダーシップが今後ますます求められる状況の中、様々な分野において国際舞台で活躍し、世界に貢献するという強い意志を持った次世代リーダーが日本人から多く輩出されることを期待し、海外の一流の研究機関や大学院への留学を目指す有為の若者を支援するプログラムです。
また、アジアの一員である日本を本拠とする「ものづくり企業」として、アジア地域における次世代の人材育成支援にも力を入れていきたいと考えています。そこで、日本の大学院で科学技術を学び、科学技術分野における進歩に貢献するアジア各国の優秀な学生に対し、日本への留学を支援するプログラムも設けました。
どちらのプログラムにおいても、奨学生が学業に専念できるような環境を整えるべく、他の奨学金制度より手厚くサポートをすることを特色として運営しております。

- 設立

●出捐企業

●事業
- 2017年4月11日

日本精工株式会社

① 日本人に対する海外留学支援奨学金事業

② 外国人に対する日本への留学支援奨学金事業

<事業概要>

	① 日本人に対する海外留学支援	② 外国人に対する日本への留学支援
目的	・日本の将来を国際舞台で担う次世代リーダーの育成 ・大学の国際化支援	・東南アジア各国の科学技術分野進歩に貢献する優秀な学生への研究支援 ・大学の国際化支援
対象分野	・社会科学系（国際政治・国際経済 等） ・理工学系（機械工学・情報科学・環境工学 等）	・理工学系分野
種類	給付型奨学金	給付型奨学金
募集方法	推薦依頼大学を通じた大学推薦	推薦依頼大学を通じた大学推薦
応募資格	(1) 学業人物優秀、心身健康、真に経済的援助の必要な者 (2) 応募時、推薦依頼大学に在籍する者 (3) 応募時、日本国籍を有する者 (4) 応募時、35歳未満 (5) 上記対象分野の修士以上の学位取得を目的とする者 (6) DDP等（＊1）留学、又は 海外指定大学（＊2）留学を予定する者 (7) 他の奨学金給付を併用して受けない者	(1) 学業人物優秀、心身健康、真に経済的援助の必要な者 (2) 応募時、対象国(アセアン加盟10ヶ国)の国籍を有する者 (3) 応募時、35歳未満 (4) 対象国の学位を有する者 (5) 理工学系分野の修士以上の学位取得を目的とする者 (6) DDP等（＊1）にて推薦依頼大学への留学を予定する者 (7) 他の奨学金給付を併用して受けない者
支援内容	生活費：18.5万円／月（＊3） 授業料：留学先授業料、入学金 年額800万円以内（＊4） DDP等で留学先授業料免除の場合、留学元授業料を年額500万円以内支給 その他：渡航費	生活費：15万円／月 授業料：留学先授業料、入学金 年額300万円以内 DDP等で留学先授業料免除の場合、留学元授業料を年額300万円以内支給 その他：渡航費
支給期間	修士課程：2年間、博士課程：3年間 DDP留学の場合、その規定期間	修士課程：2年間、博士課程：3年間 DDP留学の場合、その規定期間
募集人員	新規4名程度、内少なくとも2名は女性を採用	新規4名程度
選考・採用	推薦依頼大学に候補者の募集と推薦を依頼。（人数指定あり） 大学推薦の後、当財団の確認面接を行って内定。 合格証明又は入学許可証等を確認後正式採用。	推薦依頼大学に候補者の募集と推薦を依頼。（人数指定あり） 大学推薦の後、当財団の確認面接を行って内定。
奨学金給付他	生活費支給は年4回、日本円振込 奨学生には学業成績、生活状況の報告義務あり	生活費支給は年4回、日本円振込 奨学生には学業成績、生活状況の報告義務あり
事業資金	日本精工株式会社からの寄付	日本精工株式会社からの寄付

- （＊1）ダブルディグリープログラム等 (DDP等)
複数の提携する大学間で開設された同じ学位レベルの共同プログラムを修了した際に、各大学がそれぞれの学位を付与する制度 (ダブルディグリープログラム) 及び 当財団が指定するプログラム。
- （＊2）海外指定大学：(2024年度) 以下の大学、および 推薦依頼大学と当財団との間で別途合意した大学
オックスフォード大学/英国、スタンフォード大学/米国、マサチューセッツ工科大学 (MIT)/米国、ハーバード大学/米国、ケンブリッジ大学/英国、プリンストン大学/米国、カリフォルニア工科大学/米国、インペリアル・カレッジ・ロンドン/英国、カリフォルニア大学バークレー校/米国、イエール大学/米国、スイス連邦工科大学チューリッヒ校/スイス、精華大学/中国、シカゴ大学/米国、北京大学/中国、ジョンズ・ホプキンス大学/米国、ペンシルベニア大学/米国、コロンビア大学/米国、カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA)/米国、シンガポール国立大学 (NUS)/シンガポール、コーネル大学/米国、トロント大学/カナダ、ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン (UCL)/英国、ミシガン大学アナーバー校/米国、カーネギーメロン大学/米国、ワシントン大学/米国、デューク大学/米国、ニューヨーク大学 (NYU)/米国、ノースウェスタン大学/米国、エディンバラ大学/英国、ミュンヘン工科大学/ドイツ
- （＊3）日本人に対する生活費支給額
留学先国・地域の消費者物価・為替レートを勘案して決定。数字は2023年度実績。
- （＊4）日本人に対する留学先授業料・入学金支給額
留学先大学の授業料・入学金の実態、為替レートを勘案して2023年度に見直し。